平成23年

佐賀県西部広域環境組合議会臨時会会議録

第1回 開 会 : 平成23年 6月 2日

閉 会 : 平成23年10月11日

佐賀県西部広域環境組合議会

平成23年 佐賀県西部広域環境組合議会 第1回臨時会会議録

招 集 年 月 日	平成23年6月2日					
招 集 場 所	嬉野市議会 議場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開会	平成23年6月2日 午後3時00分			副議長 金武 康男	
	閉会	平成23年6月2日 午後3時40分			議 長 金武 康男	
応（不応）招 議員及び出席 並びに欠席議員	議席 番号	氏 名	出欠	議席 番号	氏 名	出欠
	1番	江 頭 興 宣	出	12番	辻 浩 一	出
	2番	前 田 久 年	出	13番	田 代 正 昭	出
	3番	樋 渡 雅 純	出	14番	金 武 康 男	出
	4番	前 田 敏 美	出	15番	武 村 弘 正	出
	5番	黒 岩 幸 生	出	16番	山 下 時 三	出
	6番	松 尾 初 秋	出	17番	田 中 源 一	出
	7番	樋 口 久 俊	出	18番	武 富 久	出
	8番	中 西 裕 司	欠	19番	片 渕 弘 晃	出
	9番	光 武 学	出	20番	西 山 正 吉	出
	10番	谷 口 太 一 郎	出	21番	岩 島 正 昭	出
	11番	田 口 好 秋	出	22番	坂 口 久 信	出

<p>地方自治法 第121条の規定 により説明の ため議会に出席 した者の職指名</p>	管 理 者	塚 部 芳 和		
	副 管 理 者	樋 渡 啓 祐		
	事 務 局 長	伊 藤 元 康		
	事 務 局 次 長	織 田 清 弘		
	総 務 係 長	村 田 秀 哲		
	事 業 係 長	志 田 泰 崇		
	事 業 係 主 査	堤 隼 也		
	事 業 係 主 査	池 田 直 道		
<p>本会議に職務 のため出席した 者の職氏名</p>	議 会 書 記	山 口 毅		

平成23年 佐賀県西部広域環境組合議会 第1回臨時会

平成23年6月2日(木)

午後3時00分 開会

1 議員着席

2 開会・開議宣言

日程第 1		議長の選挙
日程第 2		副議長の選挙
日程第 3		議席の指定
日程第 4		会議録署名議員の指名
日程第 5		会期の決定
日程第 6		議案の一括上程(管理者の提案事項に関する説明)
日程第 7	議案第3号	佐賀県西部広域環境組合監査委員の選任について
日程第 8	議案第4号	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議について
日程第 9	議案第5号	佐賀県西部広域環境組合一般廃棄物処理施設の処理方式について
日程第10		会期延長の動議

午後3時00分 開会

○副議長(金武康男)

皆さん、こんにちは。副議長の金武でございます。本議会の議長でありました中村議員が鹿島市議会議員の改選に伴いまして、現在、議長が不在となっております。

よって、地方自治法第106条第1項の規定により、議長が選出されるまでの間、副議長の私が議長の職を執り行いますので、よろしくお願いいたします。

ただ今の出席議員は21名であります。定足数に達しておりますので、ただ今から平成23年佐賀県西部広域環境組合議会第1回臨時会を開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

なお、開会前に8社より取材の申請があり、これを許可しておりますのでご了承ください。

それではただいまから議事に入ります。議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

議事の進行上、「仮議席」を指定いたします。「仮議席」は、ただ今ご着席の議席を指定いたします。

それでは、日程第1「議長の選挙」を行います。

選挙の方法につきましては、投票による方法と、指名推選による方法とがあります。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。指名の方法につきましては、議員において指名することにしたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議員において指名することに決定いたしました。どなたか、ご指名をお願いします。

○6番（松尾初秋）

金武議員さんを指名したいと思いますけど。

○副議長（金武康男）

他にございませんですか。

ただ今、私、金武康男を議長に指名するという発言がっております。

お諮りいたします。ただ今指名がありました私、金武康男を議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、ただ今指名がありました私、金武康男が議長に当選いたしました。

ここで一言ご挨拶申し上げます。

○議長（金武康男）

私は有田町の、昨年春より議長を務めさせていただいております。なにぶんまだ経験不足でございます。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

西部広域環境組合の一般廃棄物処理施設の建設にあたっては、第一に、現在建設を予定されております、地元松浦町にとって、安全・安心の施設であること、次に、4市5町にとって効率的な施設であること、それに、地球温暖化等、環境にやさしい施設であること、このことは重要だと思っております。この組合議会において審議が尽くされ、理想的な施設が早急に完成することを願っております。何卒よろしく願いいたします。

お諮りいたします。ただいまの議長の選挙により副議長の席が空席になりましたので日程第2を日程第3とし、日程を順次繰り下げて、副議長の選挙を追加日程第2としたいと思っておりますが、これにご異議

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。それでは、副議長の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。指名の方法につきましては、議長において指名することにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議長において指名推選することに決定いたしました。

それでは、副議長に田口好秋議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま、議長において指名いたしました田口好秋議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、田口好秋議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました田口好秋議員が議長におられますので、本席から佐賀県西部広域環境組合会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

田口好秋議員、副議長就任挨拶をお願いいたします。

○副議長（田口好秋）

ただいま副議長に選任を受けました、嬉野市議会選出の田口でございます。議長の補佐役として職責を全うしたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

○議長（金武康男）

ありがとうございました。

日程第3、議席の指定を行います。議員の交代があつておりますので、今回交代された議員は、前田議員、樋渡議員、中西議員、光武議員、武村議員、山下議員、武富議員の7名です。交代議員の議席番号は、前任議員の番号とすることが議会会議規則により定められておりますので、議席はただいまご着席の議席といたします。

日程第4、会議録署名議員の指名を行います。佐賀県西部広域環境組合議会会議規則第71条の規定により、会議録署名議員に、

議席 2番 前田 久年 議員

議席 22番 坂口 久信 議員

の両名を今会期中指名いたします。

日程第5、佐賀県西部広域環境組合議会会議規則第4条の規定により、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日6月2日の1日としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日6月2日の1日とすることに決定いたしました。日程第6、議案の一括上程を行います。

本日上程の議案は3件でございます。朗読については省略いたしますので、ご了承願います。なお、上程されている議案については、一括して提案理由の説明を求めます。管理者。

○管理者（塚部芳和）

管理者。

みなさんこんにちは。

平成23年第1回臨時会の開会に当たり、組合運営について所信の一端を申し上げるとともに、今議会に提案いたしました3つの議案について概要をご説明申し上げます。

3月11日の東日本大震災は、多くの住民の命を奪い、甚大な被害をもたらし、日本の歴史上未曾有の大災害となり、今もなお避難生活を余儀なくされている被災者の方々への支援と一刻も早い復興に向けて日本全体での取組みが求められております。今回の災害による犠牲者の方々へご冥福とお見舞いを申し上げます。

また、福島原発でこの震災の影響による放射能漏れが発生し、福島県を始め全国での原発の安全性が根底から揺らいでいるところでございます。この今回の事故により住民生活に多大な影響を及ぼすことから住民の皆様への安心安全に対する行政の責任を改めて強く感じております。

今回のごみ処理システム選定につきましても、安心安全の重要性の認識を新たにいたしており、今後、選定いただくシステムでの処理施設建設を進め、住民の安心・安全が確保でき、地域住民が排出するごみの安定的な処理ができる施設建設に向け、施設の設計、用地取得など誠心誠意努力してまいり所存であります。議員皆様方におかれましても今後とも、一層のご指導、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、議案の概要説明を申し上げます。

第3号議案「佐賀県西部広域環境組合監査委員の選任について」は、議会選出の監査委員 山下時三氏の任期が、平成23年4月30日で満了したことに伴い、新たに西山正吉氏を選任したいので、議会の同意を求めるものであります。

第4号議案「佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び規約の変更に係る協議について」は、当組合が議会議員等の公務上の災害に対する補償に関する業務を委託しております佐賀県市町総合事務組合を天山地区共同塵芥処理場組合が脱退することに伴い、規約の変更をするものであります。

第5号議案「佐賀県西部広域環境組合一般廃棄物処理施設の処理方式について」は、処理方式の選定は施設整備の最も重要な事項であり、圏域住民から排出されるごみの安定的な処理、受入地の安心・安全の確保をできる処理方式として「ガス化溶融シャフト炉式」を選定することについて議会の議決をお

願いするものでございます。

以上をもちまして、今回お願いしました議案の提案理由並びに概要の説明を終わります。

どうぞ、よろしくご審議をお願い申し上げます。

○議長（金武康男）

それでは議案第3号「佐賀県西部広域環境組合監査委員の選任について」を議題といたします。

地方自治法第117条の規定により、西山正吉議員は除斥の対象になりますので、退席を求めます。本案は、先ほど提案理由で説明がありましたので、補足説明を省略し、直ちに質疑に入りたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。それでは、議案第3号に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。よって、議案第3号に対する質疑を終わります。

これから議案第3号「佐賀県西部広域環境組合監査委員の選任について」に対する討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。よって、議案第3号に対する討論を終わります。

それでは、採決を行います。議案第3号を原案のとおり同意することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員であります。

よって議案第3号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

西山正吉議員の入場、着席を求めます。

ただいま議会の同意を受け、監査委員に選任されたました西山正吉議員にご挨拶をお願いいたします。

○20番（西山正吉）

みなさんこんにちは。当組合の監査委員として、先ほど選任をいただきました、白石町議会の西山でございます。これから当組合の監査委員として精一杯、任期までがんばっていきたいというふうに思いますので、皆さん方のご指導、ご鞭撻よろしく願いをいたします。よろしく申し上げます。

○議長（金武康男）

ありがとうございました。

次に、議案第4号「佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議について」を議題といたします。

議案の補足説明を求めます。事務局長。

○事務局長（伊藤元康）

議案第4号「佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議について」補足説明を申し上げます。

議案書の2ページをお願いいたします。

当組合の公務災害補償等の事務を委託しております佐賀県市町総合事務組合の構成団体である天山地区共同塵芥処理場組合の解散により、平成23年7月31日をもって、脱退させることに伴い、佐賀県市町総合事務組合の規約を変更することについては、地方自治法第286条第1項の規定により、関係地方公共団体の協議によりこれを定め、県知事の許可を受けることとされております。

この関係地方公共団体の協議については、地方自治法第290条の規定により、関係地方公共団体の議会の議決を経ることとなっているため、提案するものでございます。

以上で補足説明を終わります。よろしくご審議をお願い申し上げます。

○議長（金武康男）

議案第4号に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。よって、議案第4号に対する質疑を終わります。

これから議案第4号に対する討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。よって、議案第4号に対する討論を終わります。

それでは、採決を行います。議案第4号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立、全員であります。

よって、議案第4号は原案のとおり可決いたしました。

議案第5号に入る前に、事務局より維持管理費経費試算についての説明を求めます。

○事務局次長（織田清弘）

維持管理経費の試算についてご説明いたします。詳しい資料をお配りしておりますけども、消耗品費、電気料、水道料、燃料費としての用役費、運転管理費としての人件費、補修費、再資源化費の内訳の資料でございます。

1トン当たりの処理経費はセメント原料化システムが11,121円、シャフト炉方式が11,639円という試算になっております。コークスのkg単価は、アンケートをとりました平成21年度が37円、現在が42円、最高の時が平成20年度でございますけれども、60円となっております、想定単価を考えたとき今後もこの範囲内にあると考えております。

以上でございます。

○議長（金武康男）

議案第5号「佐賀県西部広域環境組合一般廃棄物処理施設の処理方式について」を議題といたします。

議案の補足説明を求めます。事務局長。

○事務局長（伊藤元康）

事務局長。

議案第5号「佐賀県西部広域環境組合一般廃棄物処理施設の処理方式について」補足説明申し上げます。

議案書の7ページをお願いいたします。

一般廃棄物処理施設の処理方式を選定することにつきましては、施設整備の最も重要な事項であり、これまで施設整備検討部会及びごみ処理施設建設委員会において慎重に協議した結果、圏域住民から排出されるごみの安定的な処理と受入地の安心・安全の確保ができる処理方式として、ガス化溶融シャフト炉式に決定することについて、議会の議決を求めるものでございます。

以上で補足説明を終わります。よろしくご審議をお願い申し上げます。

○議長（金武康男）

それでは、議案第5号に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

○2番（前田久年）

2番。

○議長（金武康男）

はい。2番。

○2番（前田久年）

お伺いをいたします。先月23日、組合議員協議会において、再検証の内容と結果について事務局より説明をいただきました。処理システムについては、専門的事項となると正直申しあげましてわからない部分もございましたが、再検証については、地元である松浦町住民の安心・安全と、資源化を含めた安定的なごみ処理を重要視して行われた結果であると思っておりますが、この再検証の内容と結果については5月23日の同日午後7時より、松浦町住民の代表組織である、松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会へ説明されたとのことでありましたが、セメント原料化システムからスラグ化システムへ変更とした再検証結果の説明に対して、協議会委員のみなさんからのご意見等はどうであったかお尋ねをいたします。

○事務局次長（織田清弘）

議長。事務局次長。

○議長（金武康男）

事務局。

○事務局次長（織田清弘）

松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会のみなさまからは、検証結果が変わることについて、驚きと戸惑いを覚えるということで、なぜ変わるのかという意見を多くいただいたところでございます。

処理システムを何にするかについては非常に大切な作業であり、慎重を期して時間を要しましたが、地元松浦町にとって安心・安全なシステムであり、住民のみなさまのご理解を得るよう、説明会を実施してまいりたいと考えております。

○2番（前田久年）

議長。

○議長（金武康男）

2番。

○2番（前田久年）

お聞きしますとやっぱりいろいろと松浦町より意見が出たとお伺いをいたしました。ほんとに私も松浦町よりいろいろと意見を出したということでお聞きをしているところでございます。

そうしたなか、本日この後、システムについての採決が予定されると思いますが、どのようなシステムにしようとも、やはり地元住民のご理解とご協力は一番重要なことであることはみなさんご承知のとおりであります。今後、地元説明も予定されていることと思いますが、地元では組合議会でシステムを決定した後ではなくて、組合議会で決定される前に地元の理解を得るべきであるということは強く言われていると聞いております。この後には、用地の取得、施設の建設、工事着工はもちろんのこと、地域振興策等々、地元の協力なくしては建設推進はありえない、大変難しいと考えるものであり、また、建設後は何年もの間、ご協力をお願いしていかなければなりません。この地元の松浦町住民のみなさんのご協力を得るためにも、私はわかりやすい十分な説明を行い、一人でも多くの住民のみなさんのご理解をいただき、地元との信頼関係を損なうことがないように配慮したうえで、この組合議会で審議し、システムの決定を行うべきと考えます。

そこで議長、私はここで3番 樋渡議員を賛成者として本会議の会期延長の動議を提案いたします。理由は先ほど述べたとおりであります。延長期間としては事務局が松浦町住民のみなさんへの説明と、理解を得るために要する期間を配慮していただきますよう、ご提案申し上げます。

○議長（金武康男）

暫時休憩します。

午後3時27分 休憩

午後3時38分 再開

○議長（金武康男）

再開します。ただいま、2番 前田議員からの動議が提出されており、この動議に賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

賛成全員でございます。この動議は、会議規則第15条の規定により所定の賛成者がありましたので成立いたしました。

お諮りいたします。

動議について、日程に追加し、議題とすることにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

よってこの動議を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

この動議を議題とし、採決いたします。

この採決は起立により行います。

本動議のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立全員であります。

よって、動議は可決しました。

お諮りします。会期については、6月3日から8月1日までの60日間延長することにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、会期については、6月3日から8月1日までの60日間延長することとします。

以上で本日の会議は延会し、明3日から7月31日までを休会とし、次の会議は、8月1日に開会いたします。

お疲れ様でした。ありがとうございました。

午後3時40分 散会